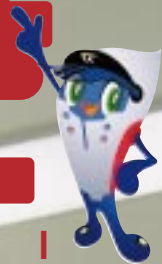


フォトイばらき

P H O T O I B A R A K I



No. 558

2005
新年号



新春特別企画



茨城県知事

茨城キリスト教大学教授

橋本 昌 川上 美智子



「未来へつなぐ駅」つくば駅を見してきました



つくばエクスプレス(以下TX)は、今年の秋に開業が予定されている都市高速鉄道です。秋葉原 つくば間を最速四十五分で移動できることから、人やモノ、情報の交流が活発になり、沿線の街の発展も期待されています。TXは全部で二十の駅が設置されます。県内には、つくば(つくば市)、研究学園(同)、万博記念公園(同)、みどりの(同)、みらい平(伊奈町・谷和原村)、守谷(守谷市)の六つの駅が誕生します。

今回、表紙に登場してくれたのは、つくば駅から歩いて五分の距離にあるつくば市立吾妻小学校の六年生、三藤隆志くんと宮村欽奈さんです。工事が進む、つくば駅構内は、銀色のチューブの中にいるような近未来的な造りになっています。ホームには走行試験中の車両が止まっており、二人は思わず

「ウオー」と歓声を上げていました。銀色の車体の上部にはTXのブランドカラーであるスカーレットのライン、窓横にはネイビーのTXマークが見えます。

車内は広々とした空間で窓も広く作られており、滑りにくい床や分かりやすい表示案内など快適に利用できるようになっていくほか、車いすの乗降口に傾斜をつけるなどバリアフリーに配慮されています。また、安全に配慮して、すべての駅で可動式ホーム柵が設置されています。

三藤くんは「早く乗ってみたい」と目を輝かせました。宮村さんは「すぐ近くに駅が出来たので東京へ行くのに便利になります」と興味津々の様子でした。

TXはこの秋、みんなの夢を乗せ、いよいよ発進します。

紙語 表物

つくばエクスプレスに夢を乗せて

フォトイバラキ

PHOTO IBARAKI

No. 558 2005 新年号

CONTENTS

- 1 新春特別企画
新しいいばらきへの
飛躍をめざして
茨城県知事 橋本 昌 茨城キリスト教大学教授 川上 美智子

- 6 平成16年度 茨城県表彰

- 12 いばらき百景
波濤

- 14 おいしさ発信 いばらきブランド
鹿島灘はまぐり

- 16 いばらきの匠
桂の雛人形 小佐畑 孝雄さん

- 18 県の出来事 365days
アテネ五輪本県出身メダリスト4人に
県民栄誉賞・特別功労賞 ほか

- 24 おでかけナビ
県近代美術館
第4回現代茨城作家美術展 ほか

干支 とり

今年は、十二支の十番目、酉年です。酉は「トリ」と読みますが、もともと動物のトリとは関係がないようです。中国では稲や麦を始めとする穀物の結実・収穫の象徴、壺の形を表わす象形文字で酒を意味しているなどといわれますが、日本では古来より酉=ニワトリといわれています。

新年を迎え楽しみなのが年賀状ですが、年賀状の歴史は浅く、現在のように国民に浸透したのは、江戸時代に飛脚が発達してからのようです。新年のあいさつ状として、創意工夫された年賀状を受け取るとうれしいものです。印象的なもの一つに、俳句を添えた年賀状があります。トリに関する新年の季

語には「初鶏」「初鶯」「初雀」「初鳩」などがあり、なかでも、「初鶏」は元旦の早朝に鳴く一番鶏のことで、めでたいものとして古くから歌に詠まれてきた季語です。みなさんも、酉年にふさわしい新年の季語「初鶏」を用いて、新年のあいさつ状を書いてはいかがでしょうか。

夜明けを告げる「ニワトリ」。昨年、県内の農産物にも大きな被害をもたらした台風や新潟県中越地震など災害が多い年でした。そんな暗い話題が多かった昨年を乗り越え、ニワトリの夜明けの鳴き声とともに明るい新年を迎え、今年が大きな期待と希望をもてる年になることを願います。



空間焼の置物「福鶏」【問】空間焼協同組合 ☎029(73)0058